

■ 成績評価の基準

本学では、学生の学修意欲を高め、適切な履修指導や厳格な成績評価を推進し、学びの質を向上させることを目的として、「GPA(Grade Point Average)制度」を導入しています。

GPA の算出に当たっては、各科目の評価を次表のように数値化します。なお、本学での各科目の評価は、絶対評価(到達度評価)にて実施します。

成績評価の基準

判定	評価	評点	GP	学修到達度との関係	定期試験	追試験	再試験
合格	秀(S)	100～90点	4.00	学修目標をほぼ完全に達成するか、または傑出した水準に達している	○	—	—
	優(A)	89～80点	3.00	学修目標を相応に達成している	○	○	—
	良(B)	79～70点	2.00	不十分な点があるが、学修目標を相応に達成している	○	○	—
	可(C)	69～60点	1.00	学修目標の最低限は満たしている	○	○	○
不合格	不可(D)	59点以下	0.00	不合格	○	○	○

※追試験による学修の評価では、「秀」の評価は得られません。

また、再試験による学修の評価では、「秀」「優」「良」の評価は得られません。

(「履修規程」の第11条3項及び第12条第3項 参照)

GPA については、下記の計算式で算出します。

$$\text{GPA} = \frac{[\text{登録した科目の単位数} \times \text{当該科目の GP}] \text{の合計}}{\text{履修登録した科目の単位数合計(小数点第3位以下は切り捨て)}}$$

学生の自己評価や教授活動の評価に活用する GPA に加え、表彰制度など、より詳細な評価が必要なときには、f-GPA を使用します。f-GPA 値は、得点範囲に応じた評価に対応した点数を付与する通常の GPA に対し、100 点～60 点まですべての総合得点に対し、0.1 ポイント刻みで GP を付与し、その総和を履修登録した単位数の合計で除して算出することで、通常の GPA よりさらに厳正な成績評価が可能となるものです。

$$\text{f-GPA} = \frac{[(\text{修得した単位数}) \times (\text{その科目で得た f-GPA 用の GP})] \text{の総和}}{\text{履修登録した総単位数(不可科目含む)}}$$

なお、必修科目についての成績の評価が「不可」で不合格となり、単位を修得できなかった場合は、次年度以降に再履修を行い、単位を修得する必要がありますので注意してください。